

理 由 書

秦野都市計画道路 3・4・15号菩提横野線

秦野市の中央北部に位置する北地区では、令和4年4月に新東名高速道路・秦野丹沢スマートインターチェンジが開通し、産業基盤の強化及び観光資源を活用した地域活性化が期待される一方、県道705号（堀山下秦野停車場）などの既存周辺道路への交通量の増加が懸念されており、秦野丹沢スマートインターチェンジへのアクセス性の向上を図るとともに、交通需要に対応する道路の整備が必要とされています。

そうした中で、「秦野都市計画都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」において、既存の市街地、（仮称）秦野SAスマートインターチェンジ、さらには9・6・1秦野戸川公園を結ぶ新たな構想路線の計画の具体化を図ることとしています。また、「秦野市都市マスタープラン」において、スマートインターチェンジへのアクセス性を高めるとともに、周辺部の構想路線の具体化を図ることとされています。

このため、構想路線のうち、3・4・9号渋沢駅前落合線から今回併せて秦野市が都市計画決定を行う3・6・4号秦野丹沢スマートインター線までの延長約1,280mの区間について、2車線の幹線街路として3・4・15号菩提横野線を新たに追加するものです。